

- ☆歌詞の内容を味わい、形式を理解して表現を工夫しよう。
- ☆拍子や速度、強弱の変化などから曲想を感じ取って歌おう。

○作曲者と作詞者についてまとめましょう。

作曲者	作詞者
-----	-----

○この曲は何分の何拍子ですか。 _____ 分の 拍子

○歌詞に登場する次の言葉の意味を答えましょう。

あした・・・() ゆうべ・・・()

もとおれば・・・()

○歌詞の情景を表しているものはどちらでしょうか。記号で答えましょう。

ア、浜辺を歩きながら次の日を楽しみにしている。

イ、浜辺を歩きながら昔をなつかしんでいる。

----- 歌詞の大意 -----

- 1, 朝、浜辺をさまよっていると、はるか昔のできごとが思い起こされる。
風の音や雲の様子、浜辺に打ち寄せる波や貝の色も
すべて昔と変わっていないのだな。
- 2, 夕方、浜辺をさまよっていると、はるか昔の人のことが思い起こされる。
打ち寄せる波、返す波、月の色や星のまたたきも
すべて昔と変わっていないのだな。

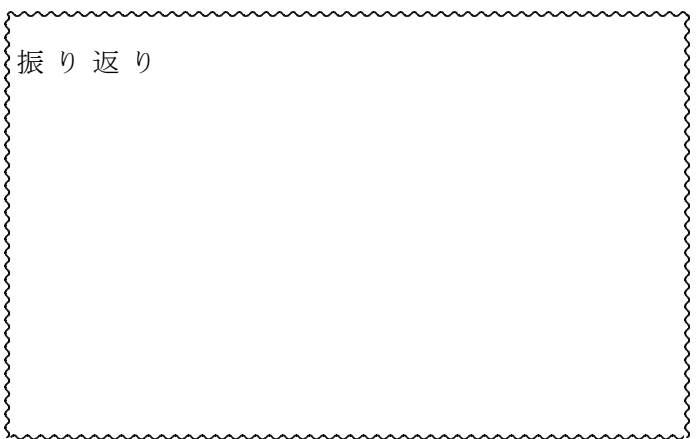
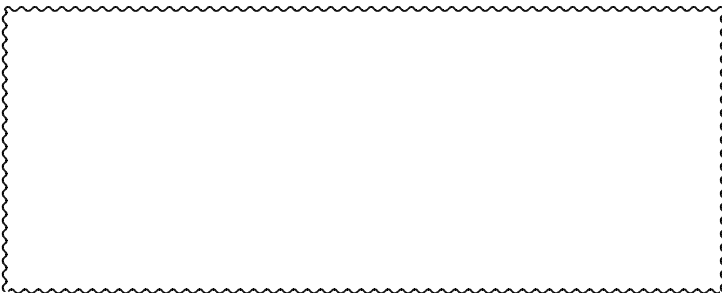
○ 歌詞を読んで思い浮かぶ情景の絵を描きましょう。



林 古溪（はやしこけい）は、
幼少期を過ごした
辻堂海岸をイメージして
「浜辺の歌」を作詞したと
言われています。

辻堂海岸（神奈川県）

○ この曲はどんな気持ちで歌ったら
良いでしょうか。



振り返り